



令和最初の年、保護者・地域の皆様のご理解ご協力に感謝しています

校長 西村 充司

平成から令和へと、元号の替わった節目の年、運動会や奉仕作業のほか、学年懇談会等への出席率も高く、それぞれの学Pも楽しく盛り上げて下さいました。坂上会長はじめ役員の皆さん、4人の部長さん、また学年委員長さんを中心に育友会は主体的で、日方小学校の保護者の皆さんは、実に協力的だとうれしく頼もしく感じています。また、土曜行事を含め、地域の皆さんに支えていただき場面がたくさんありました。お陰様で、無事2020年を迎えることができます。本当にありがとうございました。

そして、日方小学校職員一同、変わらぬ皆様のご支援・ご協力、そして何より子どもたちの教育に対するご期待にそえられるよう、よりチームワークを高め、令和2年を迎える決意です。保護者・地域の皆様におかれましては、引き続き新年も、ご理解ご協力の程、何卒よろしくお願ひいたします。

心と体の成長を実感したマラソン大会

インフルエンザの影響を受け、参加できない児童がいたり、低学年の大会は日程変更になったり、残念な状況もありました。しかし、出場した子どもたちは、誰一人として手を抜いて走っている姿はなく、本当に自分の精いっぱいを出し切ってゴールできており、非常に頼もしく感じました。そして、何よりうれしく感動的だったのは、最後尾であっても最後までゴールを目指して努力する仲間に対して、単に「がんばれ～」と声援を送るだけでなく、励ましながら一緒に走ってあげたり、ゴール後いつまでも仲間の肩をたたきながら心配してあげたり健闘を称えてあげたりする姿でした。



6年生：小学校生活最後のマラソン大会



ハイレベルな競い合いが最後まで続いた4年生男子



1年生：初めてのマラソン大会



1月13日(月)海南省駅伝大会に向けて

4月末から取り組んできたマラソン練習。その成果を発揮する絶好の機会となる海南省駅伝競走大会が、1月13日に開催されます。1学期は毎週金曜日、2学期に入ってから週2回となり、11月からは毎朝練習を重ね、1～3年生はトラック5周1000m、4年生以上は10周2000m以上走ることもあります。

この間、子どもたちも、また指導にあたってくれた矢野先生・森本先生も、本当によくがんばりました。大会には、4年生以上の子どもたちでメンバーを組み出します。

がんばれ日方っ子！期待しています！！

なお、当日は8:30から日方小学校グラウンドで開会式があり、市民会館前から9:20スタートとなります。皆さん、応援よろしくお願ひします！



12月3日 文化庁 文化芸術による子供の育成事業 落語公演会



主な出演者
 春風亭 傳枝 (真打)
 春風亭 昇市 (二ツ目)
 鏡味 正二郎 (曲芸)
 古田 尚美 (お囃子)
 三遊亭 金かん (前座)

さすがプロ！の落語をライブで、保護者・地域の皆さんにも来ていただき、ともに楽しい楽しい時間を過ごすことができました。

小囃にお囃子、またいきなり曲芸にと、出演してくれた日方っ子もみんながんばり、さらに会場を盛り上げてくれました！！



12月13日 5・6年生 プログラミング学習



新学習指導要領の下、必修カリキュラムとして位置づけられたプログラミング学習。写真は、パソコンからコマンドを出し、アーティクロボを動かす5・6年生。5年生は信号機を、6年生は車を、指定されたように動かしました。時代が変われば教育内容も変わっていく、典型的な例です。



12月13日 5年生 蒔絵体験

紀州漆器伝統会館絵での貴重な蒔絵体験。黒か赤か黒江漆器のお盆に、数種類から好みの絵柄を自分で選択し、きれいに色合いを考えながらじっくり丁寧に仕上げていきました。海南市が誇る伝統工芸を体験でき、また一つ郷土の素敵さを実感することができました。



12月17日 1・2年生 おもちゃフェスティバル

2年生のお兄さん・お姉さんが、かわいい1年生を招待しての楽しいフェスティバル。前半は「おもちゃであそぼう」として、すもう・空気ほう・ゴムてっぽう・ボーリング・レーシングカー・パラシュート・ゴムロケット・ふね・魚つりと、9つものコーナーを開いて盛り上がり、後半は、『お手紙』の音読劇を披露しました。



12月19日 図書ボランティアの皆さんによる牛乳パックシアター

図書ボランティアの皆さんは、毎週木曜日午前中、管理棟3階図書室で活動してくれています。本に透明なシートでコーティングしてくれたり、傷んだ本を修復してくれたり、季節や行事にあわせて図書室の掲示を替えてくれたり・・・。

いつもいつも本当にありがとうございます！

そして今回は、低・中・高学年と3回、牛乳パックシアターを催して下さいました。絵本のおもしろさと牛乳パックシアターそのものの構造の不思議さで、楽しい時間を演出してくれました。

ところで、牛乳パックシアターって？ どんなものかは、日方小の子どもに尋ねてみて下さい？！



海草地方小学校外国語教育研究会公開授業研究会:5年生

11月28日、標記研究会が日方小学校であり、5年生が授業を受けました。講師は、和歌山信愛大学の辻伸幸先生で、「English is interesting.」ということで、比較的リラックス雰囲気の中、しかし内容的には、「Where do you want to go?」

「I want to go to Italy.」など、結構レベルの高い英会話を学習しました。クイズ形式をふんだんに取り入れた楽しい授業展開で、素晴らしい模範授業だったと感じました。この機会を日方小学校で得られて、5年生はLuckyでした。これからも、どんどん英語や他国への興味と親しみを強めてもらえたらと願います。



海南市社会福祉協議会のお世話と、地域の方の協力による福祉教育の充実

11月29日 3年生:やすらぎ苑訪問

3年生は「やすらぎ苑」を訪問。歌やリコーダーを聴いてもらったり、一緒にゲームをしたりして楽しく過ごしました。施設の方々は皆さん、温かく迎えてくださり、とっても喜んでくださいました。

貴重な体験をさせてもらい、成長した3年生。これからの日常生活においては、自分にとって身近なお年寄りに対しても、これまで以上に思いやりの心をもって接してくれるよう期待しています。



12月19日 5年生:車椅子体験

実際に地域の方に乗ってもらった車椅子を押し、日方校区の道路のあちこちを、また主な施設の周辺などを訪れました。少しの段差でも、前輪を上げないとなかなか通過できないこと、きちんと舗装されていない道路では相当な振動が起こることなどは、体験を通してでないと実感がわきません。もともと10月中旬だった予定が雨のため延期され、寒い中での実施でしたが、班ごとの車椅子にそれぞれ乗っていただいた5人の地域の皆さん、そして計画や事前の準備、当日も安全確保のため付き添って下さった海南市社会福祉協議会の皆さん、本当にありがとうございました。

